

# みと 美都



給食委員会の人気キャラ

御津南部小学校  
校長室だより  
令和6年2月5日  
No.39

## 残り30日、今やるべきこと

2月になりました。先週は節分、そして、立春、暦の上では春がすぐそこまで近づいています。今年度も残すところ、登校する日はあと30日と少しくなりました。もう少し経つと学年が一つ上がります。1年生は2年生に、2年生、3年生は中学年に、4年生は高学年の5年生、5年生は最上級生の6年生になります。そして6年生は中学生になります。

先週は新入生入学説明会がありました。(以前は新1年生が学校へやってきましたが、今は、市内一斉で、保護者のみの説明会になっています)今回は会うことはできませんが、新1年生になる子たちはどんな子たちか楽しみですね。6年生は、明日、中学校の入学説明会があり、中学校生活のお話を聞きに行きます。新しい学校生活にワクワクすることでしょう。

こうした機会を生かして、ぜひ下の学年の子たちのお手本になってほしいと思います。そのためには、次の学年に上がる前に、今やるべきことをきちんとやりきることが大切です。忘れ物をしないとか、授業をがんばるとかはもちろんのこと、あいさつやスリッパ整頓などの基本的な生活、係や当番の活動、仲間との協力など、今の学年でがんばることがたくさんあるはずです。

来年の夢を話すのは決して悪いことではありませんが、今やるべきことをやらずに、来年になったらがんばろうで本当に大丈夫でしょうか。今をがんばらないで、来年がよくなるはずがありません。さあ、大事な30日です。



## 能登半島地震募金を行います

児童会が、「能登半島地震募金」を行っています。先日の児童集会で、スライドを使いながら、今、能登半島で起きていることを全校に伝え、募金の呼びかけを行いました。

1月中旬に、児童会の子たちが校長室を訪ねて来ました。被災地から、連日流れるニュースを見て、「何かできないか」と心を痛め、小学生ができることを、地震直後からいろいろと考え、校長先生のところに相談に来ました。

例えば、被災した小学校にエールを送ることを考かんがえてみます。寄せ書きや折り鶴は、今の状況では役に立ちません。代わりに文房具を送ったり、絵本を送ったりすることも可能かもしれません。でも、市役所や避難所は、被災した人や物資を扱うのに手いっぱいです。そこで、募金が有効ではないかと考えました。

では募金だけでよいのか。被災地の人が一番恐れていること、それは、この災害が見向きもされないようになること、今は心配してくれるけど、だんだんに関心がなくなり、忘れられてしまうことです。おそらく復興は「長期戦」になります。募金に参加することで、能登半島の人たちのことをいつも気にかけて、忘れないようにしよう、それが児童会役員の願いだと校長先生は感じ取りました。募金を通して、能登半島の現状に関心をもって過ごし、応援したいと思います。

- ・募金の期間は、2月5日(月)～8日(木)
- ・方法は、朝、登校時に、玄関で募金を受け付けます。児童会が立っています。
- ・集まった募金は、赤十字を通して、被災地に送られます。

# 御津南部小 教育活動についてのアンケート3



## 【保護者のご意見から】※抜粋、要約、まとめたもの



### (1) 学校生活・生活指導関係

- ・通学時、道に広がって歩く子供が多いので指導して欲しいと思います。旗当番で立っていても、こちらが挨拶しても挨拶する子があまりいません。
- ・以前、地区の交通安全のことを集まって話す機会があったと聞いています。年一回の安心安全アンケートを行っていますが生かされているのでしょうか。危険個所の対策がされていません。
- ・思いやりのある子が減っている気がします。自分さえよければいい、相手の気持ちに立って考える力が欠けている子供が多いと感じます。人と関わるときにどうやったらみんなが心地よく過ごせるのかを考え、話し合う時間を設けて学んでほしいと思います。
- ・いじめはやらない、してはいけないの押さえつけの指導では解決を期待できないと思います。いじめめる側、いじめられる側、周りの子どもたちにも子どもに寄り添う支援をお願いしたいと思います。
- ・教師の見ていないところで、いじめが行われていると耳にします。いじめに関しては早急なご対応をお願いします。学習意欲の向上でいじめのような行動も減らしていけると考えます。
- ・給食後の歯磨きを再開して欲しいと思います。

### (2) 授業・行事関係

- ・子どもに寄り添った指導で、子どもが自ら学びに向かう力を育む教育を望みます。
- ・行事での感染症対策が不安です。学校としてどの様に取り組んでいるのか心配です。マスク着用は感染予防に有効であり、積極的にマスクを外すよう児童に声を掛けることに疑問があります。
- ・コロナも5類になりましたし、運動会は1日かけていろんな演目をやりたいと思います。お弁当は大変ですが、年に一度の事なので保護者に気を遣わずにやってください。子ども達がいろんな成果を発揮できる機会や、思い出に残るものにしてもらえる事を優先して欲しいです。
- ・けやき発表会は、もう少し練習を重ねたものにできないでしょうか。

建設的な意見をありがとうございます。また、ねぎらいのお言葉も多くいただき感謝いたします。

- ◎児童の安全な登下校のために、今年度も「見守り隊」「旗当番」として、多くの地域の方々や保護者の皆様が登下校の見回りに協力してくださっています。学校も、一斉下校時や学年下校時での注意喚起、学級指導、通学団会に加え、随時、下校指導を行っています。
- ◎いじめや人間関係のトラブルに対する指導は、早期発見、早期対応、ていねいな見守りに心がけ、日々、アンテナを高くし、担任だけではなく、学年や学校全体で行っています。また、道徳の授業や学級活動を充実させるとともに、教育活動全体を通して、思いやりを育てる教育に取り組んでいきます。あわせて、子ども理解に努め、心に響く指導に心がけてまいります。
- ◎以前行っていたPTA地区懇談会をPTA安心安全アンケートに形を変更しました。アンケートの結果については、議員さんはじめ地域の方にお知らせするとともに、今年度は、豊川市交通安全プログラムを通して、市役所や警察、教育委員会にも改善の要望を提出し、危険個所の対策について検討していただいております。早速、対応していただいた箇所もあります。
- ◎新型コロナについては対応が変わりましたが、感染が収束したわけではありません。また、季節性のインフルエンザにおいても流行中の状況にあります。引き続き、感染状況に注意を払い、油断せず、うがい、手洗い、換気、必要に応じてマスク着用等の基本的な感染対策を続けていきます。
- ◎学校行事のスリム化は学校の業務改善における喫緊の課題であり、その中で、新しい価値や子どもの満足感・達成感をいかに生み出していくか検討しています。運動会については、熱中症への対応、当日や練習における子どもの負担、学校の業務改善等を考え、今後も半日開催を考えています。すべてについてお答えできませんでしたが、掲載できなかったものも含めてすべてのご意見について、職員で共有し、今後の教育活動の参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。学校生活で心配なことや気になることがありましたら、担任や学校に遠慮なくお知らせくださるようお願いいたします。